



あんずジャム
あんずドレッシング
あんずサイダー
あんずでポン酢
あんず最中

あんずの里運動公園には約2,500本のあんずの木があります。そこで収穫されたあんずの実は、さまざまな商品に加工され、公園に隣接するあんずの里市などで福津の極み認定商品として販売されています。

福津の極み



▲さまざまなあんず商品。あんずの里市ではあんずの実(左上)も販売されています

思い[✪]きりり

今月はいんずの里運動公園のあんずの実を使った福津の極み商品を紹介します。

あ んずの里運動公園は国道495号沿いにある。丘の上からは玄界灘を一望できる公園

です。昭和63年の開園当時から、公園一帯にはあんずの木が植えられています。「今は数人でしているけど、昔は地域の人々が総出で収穫を手伝っていました」と話すのは、あんずの里市の花田砂恵子さん。あんずと砂糖のみで作った「あんずジャム」、あんず本来の自然な甘みと風味を生かした「あんずでポン酢」、あんずの花をかたどり、あんに実を練りこんだ「あんず最中」、油分を控え、着色料、保存料を使用していない「あんずドレッシング」、さっぱりとした微炭酸の「あんずサイダー」の5品。これらはあんずの里市などで購入できます。問い合わせ あんずの里市利用組合 勝浦166 711☎52・5995